

福島県消防学校

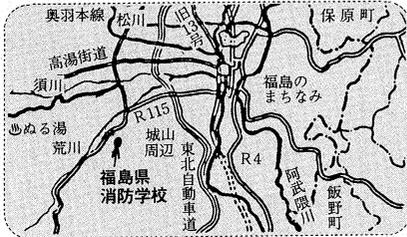
福島県消防学校は、自治体消防発足（昭和23年）後の昭和30年8月、福島市太平寺に設立され、その後和48年4月、現在地に移転しました。



設立以来当校では、消防職員及び消防団員に対して、消防防災に関する各種の教育を通し、消防人としての責務を正しく認識させるとともに、消防業務の近代化に対応するため、知識技術の修得並びに規律及び体力の錬磨を図り、その職務遂行能力の涵養に努めています。

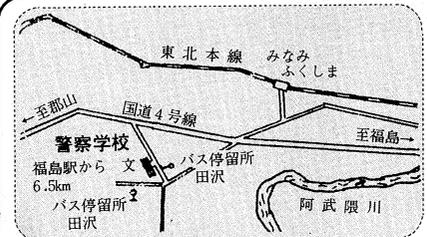
主な教育課程は、初任教育・専科教育・幹部教育等であり、いずれも火災をはじめ各種の災害から地域住民の生命財産を守るために必要なものです。

〒960
所在地 福島市荒井字仲沢7
電話 0245 (93) 1251
施設 本館（教室、化学実験室、視聴覚教室等）寄宿舎、燃焼実験室、危険物消火実験室、訓練塔（3基）、屋外・屋内訓練場等



紹介します

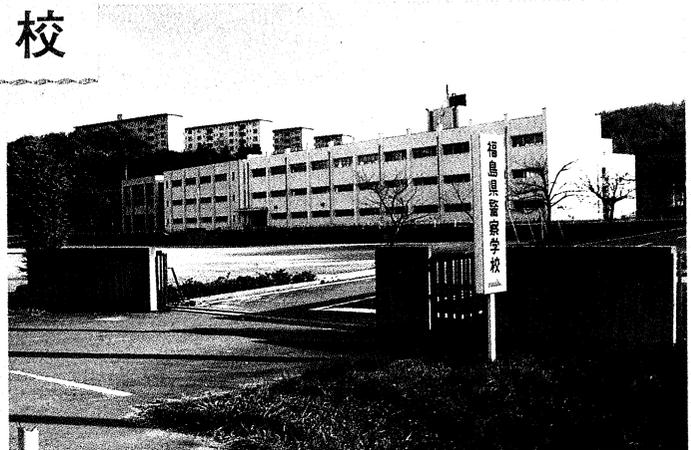
～県内の
いろいろな施設～



福島県警察学校

福島県警察学校は、県民の安全と平穏を守る警察官を育成するための学校で、警察官採用試験の合格者に対し、大学卒の短期課程が8か月、高校卒の長期課程が1年間、初任科生として入校し、全寮制で規則正しい生活を送っています。

授業は、外勤警察官としての職務遂行に必要な刑法、刑事訴訟法等の基礎法学や、捜査、交通、防犯などの実務教養、そして逮捕術、柔道、剣道などの術科訓練を行っています。また、華道、茶道や詩吟、民謡などの情操教育や英会話の授業も取り入れ、強く、正しく、明るく、親切な警察官、真に県民から信頼される人間性豊かな警察官を育成するための教養訓練を行っています。このほか、年間を通じて一線警察署の専務係員に対する短期研修を行っています。



〒960
所在地 福島市蓬萊町4番地の1
電話 0245 (22) 2151
施設 本館、学生寮2棟、道場、射撃場、模擬派出所、犯罪現場模擬家屋、その他
その他 施設についての一般公開はしていません。